

『食後血糖管理の重要性と新たな二相性 インスリンアスパルト製剤の有用性』

2型糖尿病患者における食後血糖管理は、様々な糖尿病合併症の発症予防において重要であることが大規模無作為試験結果から示されている。二相性インスリンアスパルト製剤を用いた食後血糖管理の有用性を紹介する。



第53回日本糖尿病学会年次学術集会 ランチョンセミナー LS38

食後血糖管理の重要性と 新たな二相性インスリンアスパルト製剤の有用性

【日時】 2010年5月29日(土) 12:00-12:50

【会場】 ホテルグランヴィア岡山 4F「フェニックス」(第1会場)
〒700-8515 岡山県岡山市駅元町1-5



座長

慈泉会相澤病院糖尿病センター 顧問

相澤 徹 先生

演者

岩手医科大学医学部内科学講座
糖尿病・代謝内科分野 教授

佐藤 譲 先生

本セミナーは予約制です。予約をお済の方から優先的にご入場いただけます。
詳細は当日会場にてご確認ください。

共催
第53回日本糖尿病学会年次学術集会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

